



(公社撮影)

地域振興整備公団(現独立行政法人都市再生機構)が、秋田テクノポリス構想に基づき、県と秋田市の協力を得ながら、先端技術産業を核とする職・住近接した人口15,000人規模の魅力あるニュータウンを実現するために行った地域開発で、高速交通体系の利便性を活用できる秋田市御所野地区に建設された。

事業区分／公有地取得事業

(県・地域振興整備公団)

所在地／秋田市御所野地内

取得面積／3,201,513㎡(公社取得面積)

取得時期／昭和56年度～平成5年度